

# つなぎあつて元気に

32

2011 秋号

## 平山光子後援会

事務所  
大牟田市原山町1-5  
0944-53-1663

自宅  
大牟田市倉永1651  
0944-58-1252

メールアドレス  
mitsuko2007@tng.bbq.jp

ホームページ  
www.mitsuko-hirayama.net



秋の気配が色濃くなり、野山も、食卓も、秋色に賑わってきました。季節ごとの美しい装いや豊かな実りが届けられ、時にはその大きさに優しく癒されてきた自然。その自然から、今年は、厳しい試練を受け、自分たちの生き方を問い直させられています。

寒さに向かう候、被災され今も苦しんでおられる方々に、一日も早く安心と希望を！

### 家庭の備えは大丈夫？

- ・非常食 3日分
  - ・インスタント食品、乾パン
  - ・クッカー、缶詰など
  - ・飲料水 3日分
  - ・一人1日3リットル
  - ・懐中電灯・救急用品
  - ・携帯用ラジオ・電池
  - ・現金・健康保険証
  - ・衣類・貴重品 など
  - ・リュックサックなどにまとめておく和良好的
- 大規模な災害時、公助はすぐには届きません。まず、備えを！  
(安心安全課)



### 8月9日 原水爆禁止長崎大会

例年になく多くの人々が参加していました。



### 8月27日 原発問題学習会

私たちの会派でも学習会を行いました。



**脱原発は地域住民の願い！ 未来への責任！**

安全神話の陰で行われていた、ずさんな原子力行政が明らかになりました。やらせまでして住民の意識を誘導し、都合の悪い部分は伝えてこなかったこと、(例えば、核燃料サイクルは見通しが立たない、使用済み核燃料の最終処分方法も決まっていない、かなりのコスト高でエネルギーの無駄も多い、点検作業は被曝の危険と隣り合わせの労働で成り立っているなど)についても、やっとマスメディアでも報道されるようになりました。電力の安定供給のためにとして原発容認論も根強くあります。取り返しのつかない原発事故、「核と人類は共存できない」ことをしっかりと認識する必要があるのではないのでしょうか。

## 国政・県政・市政報告会

日時 10月22日(土) 午前10時~12時  
場所 吉野地区公民館

9月議会の報告を致します。ご出席をお待ちしています。

# 光子の部屋 2011 秋号



## 活動報告

7月～8月

### 7月15日 囚人墓地慰霊祭



囚人墓地保存会と大牟田仏教会の皆さんによる第43回三池炭鉱死没囚人労働者慰霊の法要が行われました。

今、大牟田市は、三池炭鉱関連施設がコネスコの近代化遺産暫定リストに登録され、本登録をめざし様々な取り組みを行っています。日本の近代化を支え、まちも元気になったという明の部分と共に、強制労働や炭塵爆発事故、三池争議などいわゆる負の遺産と言われる部分にもしっかり目を向けることが必要と言われます。具体的な取り組みに期待したいところです。

### 7月21日 平和行進

核兵器の廃絶と平和な世界の実現を願い、参加の皆さんと共に大牟田市役所からスタートしました。

5月、沖縄を出発したたすきが大牟田に届き、みやま、柳川、佐賀県の各地を経て、長崎原水爆禁止世界大会の会場までつないで届けられます。

今年は、夏休みの初日となり、子どもたちもたくさん参加し、元気に柳川をめざして行進しました。



### 7月29日～31日 与論島訪問



今年も、パナウル（パナ・・花、ウル・・珊瑚）王国、そして、誠の心の島、与論島に行ってきました。

美しいコバルトブルーの海と、南町長、田中教育長始め大勢の与論の皆さん（コンヌンチュー）が温かく迎えて下さいました。大牟田市内の2人の中学生が教育交流として初めて参加し、地元のB & G職員さんの家庭でホームステイしマリンスポーツを満喫しました。

会派で、東京板橋区、墨田区、埼玉県行田市を行政視察しました。防災計画、中学校給食自校方式と委託方式、児童・高齢者・障害者虐待防止条例、高齢者福祉施設など盛り沢山の視察でした。墨田区の高齢者施設は、マンションの一階に設置された狭い施設でしたが6室、全ての部屋が満室。元気に集って楽しんでおられる様子が印象的でした。

### 8月22日～23日 いきいきプラザ

